

News Release

2018年10月11日
日立オートモティブシステムズ株式会社

日立オートモティブシステムズとマツダ、 新しい車両運動制御技術「G-ベクタリング コントロール プラス」を共同開発

日立オートモティブシステムズ株式会社(社長執行役員&CEO ブリス・コッホ/以下、日立オートモティブシステムズ)とマツダ株式会社(以下、マツダ)は、マツダの新世代車両運動制御技術「スカイアクティブ ビークル ダイナミクス(SKYACTIV-VEHICLE DYNAMICS)」第二弾である「G-ベクタリング コントロール プラス (G-Vectoring Control Plus、以下 GVC Plus)」を共同開発しました。

GVC Plus は、日立オートモティブシステムズが有する車両運動制御アルゴリズムを基にマツダが応用開発し、2016年に発表した「G-ベクタリング コントロール(以下 GVC)」の進化技術です。GVCによる車両の横方向と前後方向の連係運動に加えて、ブレーキによる直接ヨーモーメント制御によって更なる車両挙動の安定化を実現します。GVC Plus は、本日より日本市場にて予約受注を開始するマツダ CX-5の商品改良モデルから順次、マツダの各モデルへ搭載されます。

今後も日立オートモティブシステムズは、このような自動車の安全性や快適性を向上する自動車機器システムの開発を強化し、自動車メーカーの魅力あるクルマづくりに貢献していきます。



「マツダ CX-5」

■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本社: 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

事業内容: 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
